

「第72回定期株主総会」が開催されました

(2018.12.13)

12月13日午後2時40分より体育館において『第72回定期株主総会』が開催されました。代表取締役社長の北川和弥さんが議長を務めて以下の議案について審議し承認されました。

第1号議案 決算報告について (柿沼 雛 副社長)

会計監査報告 (服部 浩明 監査役)

第2号議案 剰余金の処分について (北川 和弥 社長)

第3号議案 来年度に向けて各課・売場主任からの提案

販売課長	関谷 蓮	仕入課長	森 謙瑛
総務課長	林 咲良	財務課長	津川 裕人
販売促進課長	三輪 一翔	管理課長	宮田 竜輔
特別事業課長	山口 樹	企画調整課係長	幅 暖斗

店舗番号 111から342までの売場主任

第4号議案 市岐商デパート新取締役の選出について

第37回株式会社市岐商デパート取締役

代表取締役社長	中橋 朱音
取締役副社長	後藤 英永 三浦 涼太
常務取締役	服部 浩明
取締役	内木 芽依 後藤 岬
監査役	棚橋 乃彩 中嶋 乙翔

<主な内容>

第1号議案 今年度は4年連続で純利益が計上されました。

第2号議案株主である生徒に一株につき100円を配当します。岐阜市社会福祉協議会、岐阜市教育文化振興事業団にそれぞれ10,000円、歳末助け合い義援金として「中日新聞社会事業団」、「岐阜新聞岐阜放送社会福祉事業団」へ各10,000円、「読売新聞光と愛の事業団」、「朝日新聞社厚生文化事業団」、「毎日新聞社会事業団」へ各5,000円、復興支援として、10,000円を本校生徒会を通じ、東日本大震災で被災された岩手県立宮古商業高等学校を通して岩手県宮古市へそれぞれ寄付をします。また、50,000円を任意積立金、140,000円をデパート充実積立金とし、残額は次年度へ繰越します。

第3号議案 各課の課長・売場主任が反省と課題、提案を発表しました。

第4号議案 現取締役が、次年度取締役について提案をしました。



代表取締役社長が総会を進行しています



来年へ向けての提案をしています